

貨物の自家用  
有償運送  
規制緩和

# 繁忙期の自家用車による ラストワンマイル輸送の利用期間等 が緩和されました

## Point!

- ✓ ドライバー不足や消費者ニーズの多様化等を背景として、繁忙期において事業用自動車のみでは輸送サービスの確保が難しい状況が生じている。
- ✓ 貨物自動車運送事業者の営業所において配置されている事業用自動車と同数までの自家用自動車を、繁忙期<sup>(※)</sup>で、かつ、年間90日/台を上限に、ラストワンマイル輸送として利用が可能になった。

(※) 春期繁忙期(3月10日～3月31日、4月20日～4月30日、5月6日～5月15日)、夏期繁忙期(6月15日～8月12日)、秋期繁忙期(8月13日～11月9日)、年末繁忙期(11月10日～12月31日)

### 地域の課題

繁忙期になるとドライバーやトラックが不足して、十分なサービスができない。

わが町は、このままでは物流の空白地帯になってしまう。

### 自治体の提案

### 自治体の提案

全国一律の基準で繁忙期のみ認められているが、利用できる期間を増やせないか。

自家用貨物自動車運送を利用要件が緩和されたら、ドライバー不足等の解消にも繋がる。

集落の自立性を高めるためにも提案してみよう！

### 提案の成果

地域内への輸送手段が確保され、買い物弱者問題の緩和にもつながっている。

地域産品の販売機会の拡大にもつながっている。

### 提案の成果

地域住民の生活支援、地方交通のインフラ維持など、地域サービスの向上につながっている。

### 地域サービスの向上

# 提案実現後の状況

## 今後の活用への期待

### ●貨客混載 デマンドバス（鳥取県西伯郡大山町）

2021年（令和3年）、鳥取県大山町は、佐川急便株式会社と連携して、デマンドバス「スマイル大山号」が宅配荷物を運ぶ「貨客混載運行」を始めた。行政が運営する交通空白地有償運送で、個人宅まで配送する貨客混載は全国で初めて。

デマンドバスを運行するのは、町内唯一のタクシー会社である有限会社日興タクシーで、佐川急便（株）米子営業所（鳥取県米子市）からトラックで運び込んだ荷物をデマンドバスに積み替えて配達している。

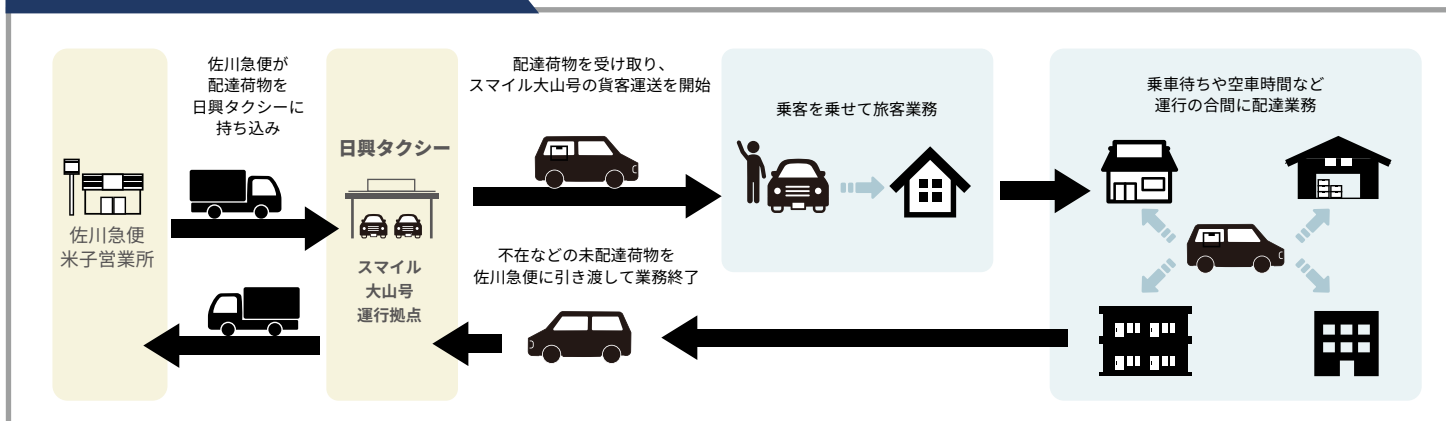


▲鳥取県大山町が運営する「スマイル大山号」。



▲貨客混載輸送出発式の様子。

### デマンドバス「スマイル大山号」の運行フロー



### < 提案団体 >

鳥取県、滋賀県、堺市、兵庫県、神戸市、和歌山県、徳島県、中国地方知事会

### 関係者の声



自治体職員

スマイル大山号の空いている時間帯の車両を活用して、宅配荷物の配達業務を行うことで、遊休車両の有効活用を図りたいと思います。



運行会社

地域の皆様の送迎だけでなく、宅配業務を行うことで、地域の交通インフラの利活用の促進、中山間地域の人流および物流のサービスの維持、向上につなげていければと思っております。